



周辺道路の交通状況が確実に改善

日の出IC～あきる野IC開通6ヶ月後の交通状況の変化について

記者発表資料

今年3月21日に開通した圏央道 日の出IC～あきる野IC間(2km)における開通6ヶ月後の交通量等の調査結果がまとまりましたので報告します。
開通直後よりも周辺道路の交通状況が確実に改善していることが確認できました。

周辺道路の交通混雑状況が改善

圏央道に並行する国道411号の交通量が約3割減少。

CO₂の排出量が削減

周辺道路の交通状況の改善により、日の出IC～あきる野ICの周辺地域におけるCO₂の排出量が約770 t-co₂/年削減。

約770 t-co₂/年は、日比谷公園の面積(約16ha)の約4.5倍に相当する森林の年間CO₂吸収量と同等

生活道路の安全性の向上(交通事故の減少)

青梅IC～日の出IC(H14.3開通)の整備により、周辺の生活道路の死傷事故件数が約2割減少。

今後の開通区間でも死傷事故件数の減少が期待されます。

今後も引き続き一日も早い全線開通に向けて、整備を推進してまいります。

平成17年11月25日

国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所
東日本高速道路(株) 関東支社 さいたま工事事務所
中日本高速道路(株) 横浜支社 八王子工事事務所

同時発表
(資料配付)

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、都庁記者クラブ、八王子記者クラブ、立川市政記者クラブ、青梅・西多摩記者クラブ

お問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局相武国道事務所
調査第二課長 永松義敬 0426-43-2010

日の出IC～あきる野IC間が開通

圏央道は、平成17年3月21日(月)に日の出IC～あきる野IC間〔L=2.0km〕が開通しました。

このたび、開通前とおおよそ開通半年後の交通量等の調査結果がまとまりましたので報告します。

日の出IC～あきる野IC間の開通により国道411号等の交通量が減少するなど、周辺道路の交通状況が確実に改善しています。

開通前・後の交通量等調査を実施

開通前調査日：平成16年10月28日(木) 開通後調査日：平成17年10月13日(木)

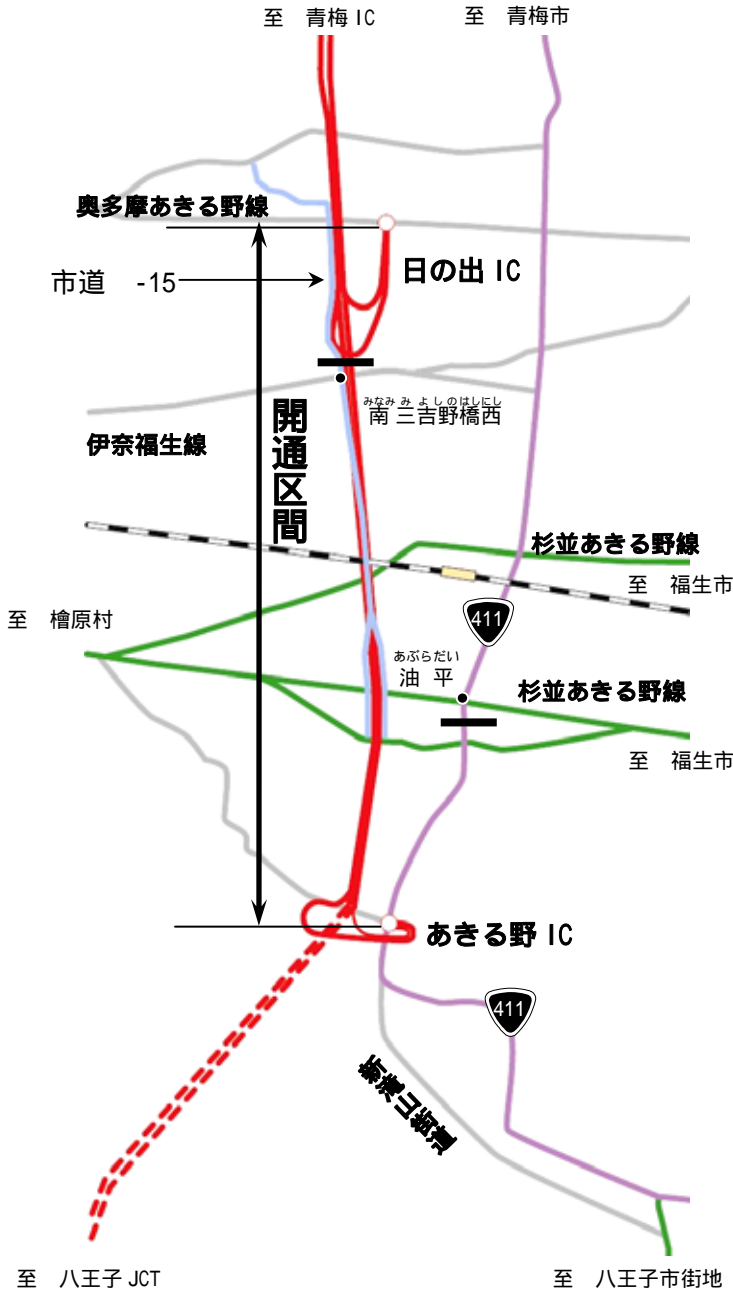


* 未供用区間のIC、JCT名称は、全て仮称である

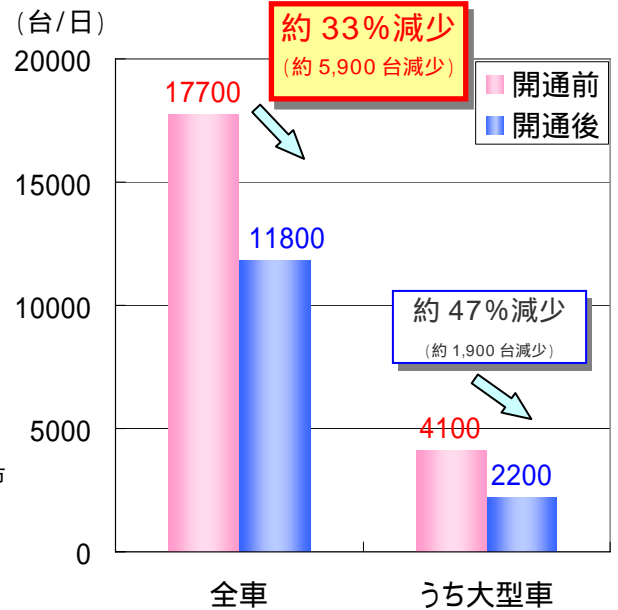
開通区間に並行する国道 411 号、市道 -15 号の交通量が最大 33% 減少

日の出 IC～あきる野 IC間の開通により、並行する国道411号の交通量が約5,900台(33%)減少するとともに、生活道路である市道 -15 号の交通量も約4,000台(31%)減少しています。

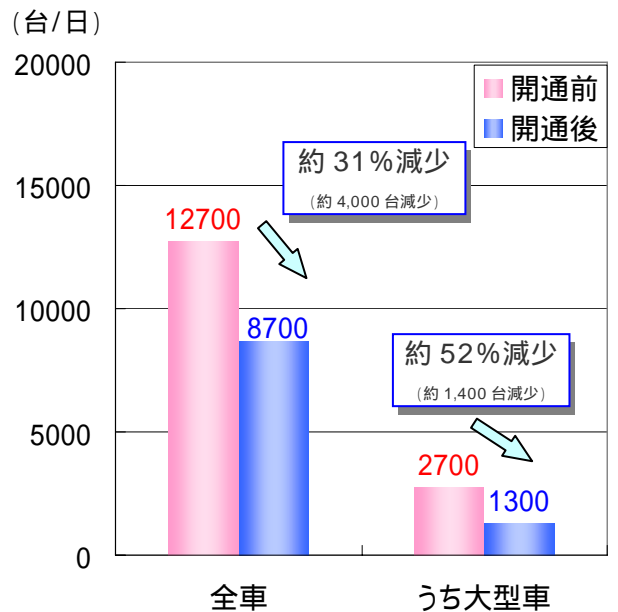
特に大型車の減少率は大きく、47～52%も減少しています。



国道 411 号 (油平)



市道 -15 号 (南三吉野橋西)



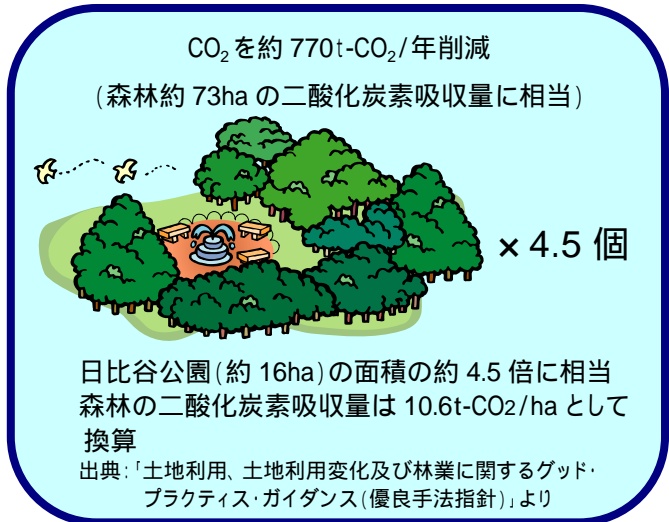
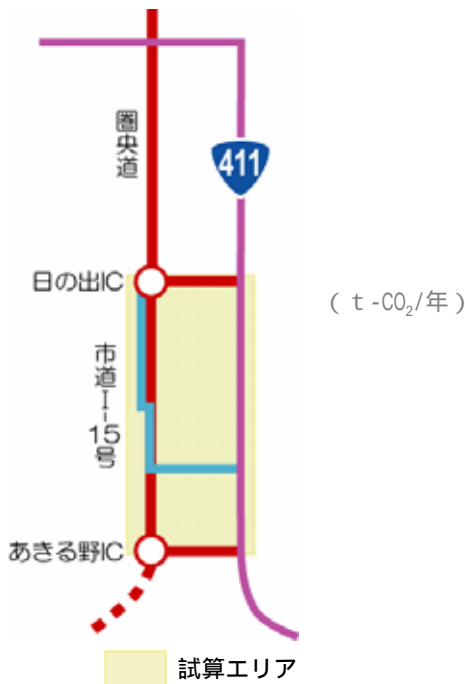
開通前 平成 16 年 10 月 28 日調査
開通後 平成 17 年 10 月 13 日調査

日の出 IC～あきる野 IC 間の周辺環境の改善

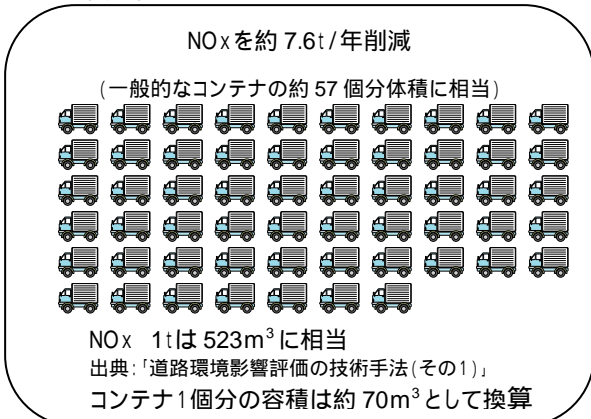
日の出 IC～あきる野 IC 間の開通により、国道 411 号の交通量が約 3 割減少したことなどにより、当該区間に並行する国道 411 号、市道 -15 号等において、CO₂ の排出量が約 8% 削減されました。

平成 16 年 10 月 28 日（開通前）、平成 17 年 10 月 13 日（開通後）の実測交通量により試算
国土技術政策総合研究所資料 NO.141（平成 15 年 12 月）に基づき試算

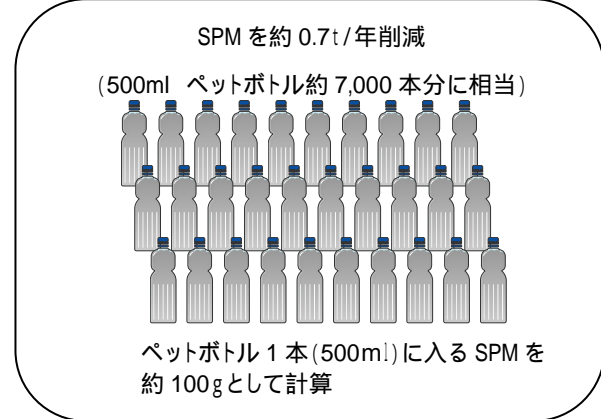
< 圏央道+国道 411 号+市道 -15 号 >



NO_x (t/年)



SPM (t/年)



生活道路事故の減少

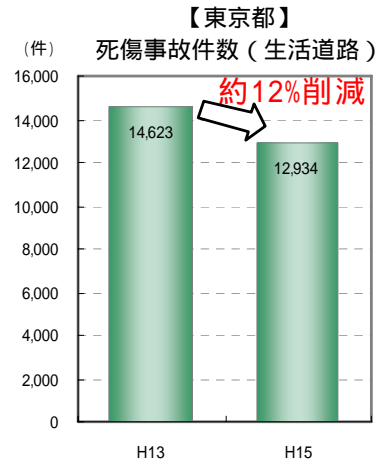
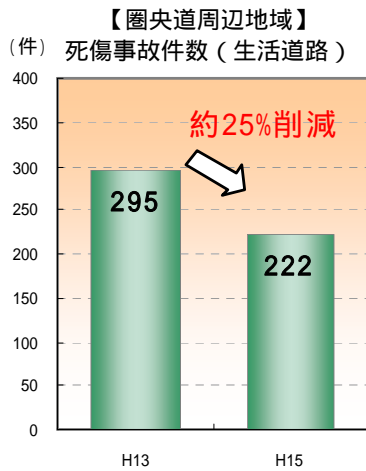
青梅 IC～日の出 IC 間の開通（H14.3.29）により周辺の道路の交通量が減少し、周辺生活道路の交通事故が約 2 割減少しました。

今後開通する区間についても同様の効果が期待されます。

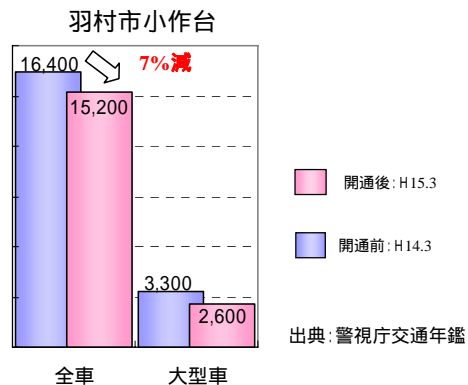
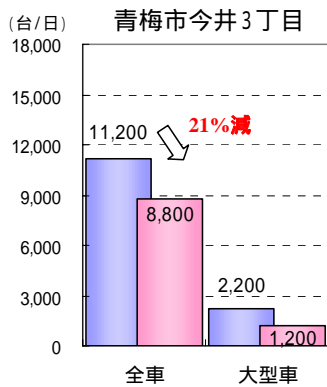


：圏央道周辺地域 圏央道（青梅 IC～日の出 IC）と
国道 16 号の間の地域（青梅瑞穂町、羽村市、福生市、青梅市、あきる野市）

- ・ 圏央道周辺地域の事故削減効果は、東京都全体の減少効果を上回る



- ・ 周辺生活道路の交通量が減少

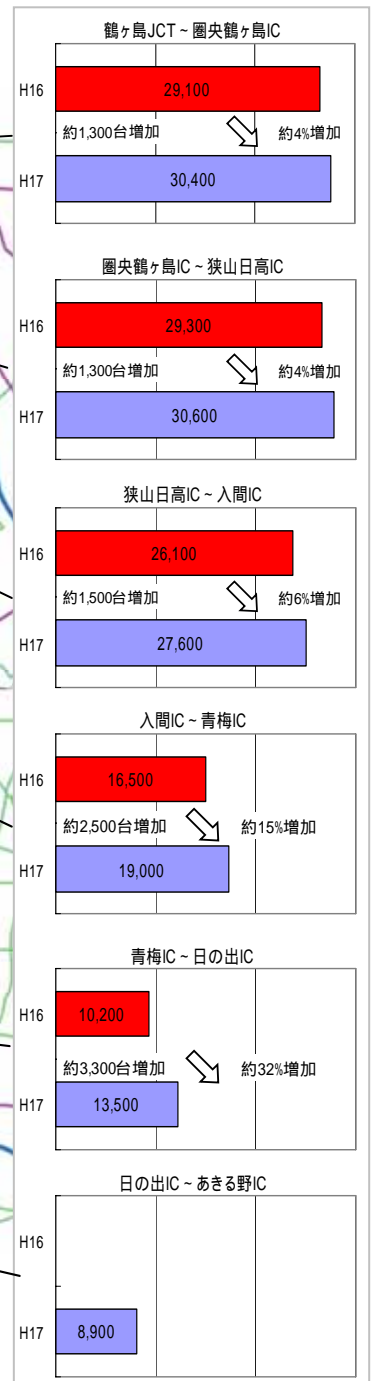


出典：警視庁交通年鑑

日の出 IC～あきる野 IC 間の開通に伴う圏央道本線の交通量変動

日の出 IC～あきる野 IC 間の開通後の交通量は約 9,000 台/日となっています。

なお、当該区間の開通により、既開通区間である鶴ヶ島 JCT～日の出 IC 間の交通量が増加する傾向にあります。

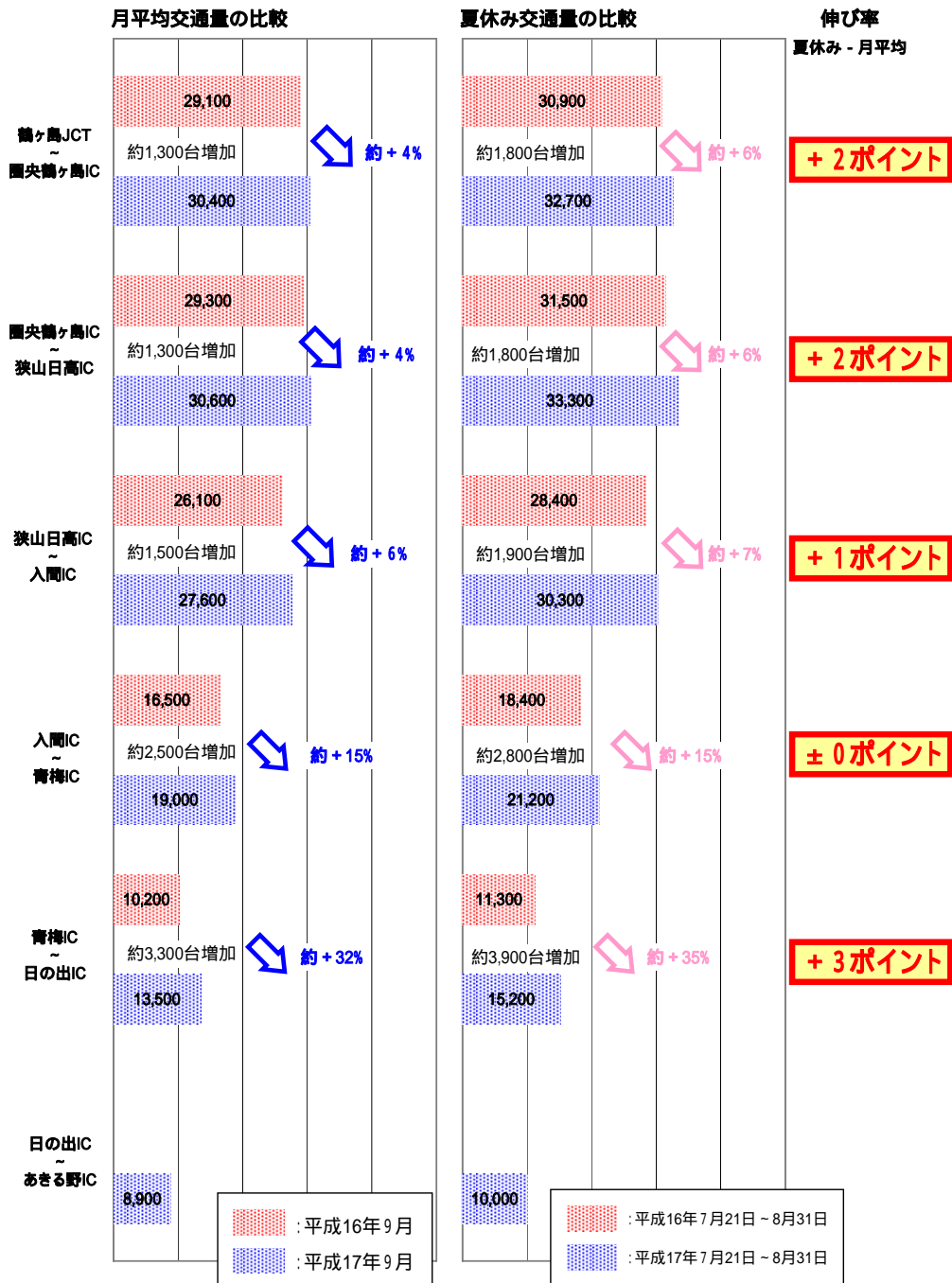


(台/日)

H16 平成 16 年 9 月平均
H17 平成 17 年 9 月平均

行動圏の拡大

日の出 IC～あきる野 IC 間の開通により、既供用区間である鶴ヶ島 JCT～日の出 IC 間の交通量も増加しています。夏休み期間中は平常時と比較して最大で約 3 ポイント増加しており、行動圏が拡大しているものと考えられます。



日の出ICの出入り交通量が約5,800台/日減少

日の出ICの出入り交通量が約5,800台/日減少しています。



日の出IC出入り

